

をかかえる重大な部分であります。

特に高等学校の進学率の問題が、大きくとりあげられる多くの行政の中で最も重視される点であると思います。ちなみに、日本全国の昨年の高校進学率は、94%を示しているが、北海道全体では92.8%とやや下回っている。特に北海道14分区(支庁)では渡島(函館を含む)においては道内13位の87.9%と非常に低率を示している。しかし渡島において函館、上磯、七飯等は90%以上の進学率を示しているが、南茅部、砂原、鹿部地区においては約60%と、郡部の進学に対するランクは非常に低い結果がある。これには多くの要素が考えられるが、学校の数や、学校の設備施設等の物的面と、通学及び入学試験制度等の、制度的問題等があげられ近い将来、当地区にも2校程新設高校の計画があるが、まだ決定の発表はされていない。とにかく現在の高校にかかわる問題点は深く、大きく数多くあるが、広く皆様の協力を賜り、後期5ヶ年計画の全道、高校進学率を96%にまで引き上げたい。

長い時間ありがとうございました。

●出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北 (1/28)	97.01%
出 席	49名		函 館 東 (1/20)	93.33%
欠 席	18名		函 館 (1/22)	97.46%
他クラブ出席	16名		函館五稜郭 (1/23)	100.00%
出席合計	65名		亀 田 (1/29)	82.93%
出席除外者	0名			

次回例会日 2月23日

プログラム 合同例会



第251地区

# 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

TAKE TIME TO SERVE  
時間を捧げよう 奉仕のために  
(R.I. 会長 ロルフ J. クレーリッヒ)

第838回例会

1980~1981 第34号 1981・2・23



深瀬 鴻一郎 会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話 (0138) 23-3870

本日のプログラム

合 同 例 会

第837回例会記録

- 司 会 角谷 隆一 会長
- 斉 唱 我等の生業
- ビジター 函館R.C. 大坂谷道三君外9名 函館東R.C. 戸嶋 浩君  
外2名 五稜郭R.C. 神田 弘君外1名

◎会長報告 角谷 隆一会长

23日の合同例会に当北クラブの出席予定者は33名になって居りますが、都合をつけてもっと多数の会員の出席をお願い致します。

岡山南R.C.より、北クラブ地区内にある函館盲学校に点字に訳した文集「母と子の優秀作文集」なる本を贈呈してほしいとの依頼が来ております。そのメッセージは、本年は国際障害者年にあたり、そのテーマ市民生活への完全参加と平等に賛助するためこの文集を全国の盲学校に送りたいとのことです。

◎幹事報告 松本 修幹事

○去る2月7日、第7分区の会長幹事会があり、次期分区代理に五稜郭R.C.の黒沢幸太郎氏に決定したとの報告がありました。

○I.G.F.の件に関する報告：1980～1981年度R.I.251地区第7分区のI.G.F.開催の要項です。ホストクラブは江差R.C.で、日時は4月5日、於は「江差ニューホテル」、会費は5,000円です。12時登録開始、12時30分点鐘です。当クラブには25名以上の出席を要請されています。奮って御参加下さい。

○五大奉仕部門への提言が急がれております。幹事の方までお申し出下さい。

○当クラブは国際奉仕部門のモデレーターと、副モデレーターとなっております。どなたか御希望の方がいましたら、幹事の方まで御申し込み下さい。

◎親睦活動委員会 南 宏国委員長

ニコニコBOX投入のお知らせ

中里 会員……森に工場が出来ました。

高橋 会員……ニコニコBOXに協力します。

関本 会員…… ”

沢田 会員……交通安全特別功労賞を戴きました。

加藤 会員……ニコニコBOXに協力します。

古川谷会員…… ”

吉井 会員…… ”

安藤 会員……ホームクラブ欠席のお詫びです。

○例年ですと2月に行っております麻雀大会ですが、今年は日程の都合で3月上旬に行いたいと思います。後日往復ハガキで御案内致しますので、多数の方々の参加をお願い致します。

◎ロータリー情報委員会 三沢 洋大委員長

炉辺会談を2月13日(金)6時から「南禅」にて開催しました。

出席者：新入会員 斉 志郎会員

上木原孝志会員

浜田 守会員

クラブ 松本 幹事

ゲスト 遠藤 尚義会員

委員会 三沢 洋大委員長

(副)大江 利和会員

市川 芳夫会員

会談は松本幹事よりの現況報告そして6月までの活動計画の概要説明にはじまり、ゲストとして出席いただいた遠藤会員より、ロータリー活動の歴史等につき経験談をまじえた、ユニークなお話しを中心に話し合いが進められ、終始なごやかな雰囲気の中で、約2時間半で会談を終えました。

◎卓話 「世界理解週間について」 遠藤 尚義会員

ロータリーの年中行事の中で週間と名のつくものは5つございます。今日はその中の一つである世界理解週間について、常日頃考えていたことや体験したことをお話ししながら、私がこの世界理解週間をどういうふうに理解しているかお話しして、この責めを防ぎたいと思います。

そもそもこの週間の設立が議題になりましたのは、チャールズジーテンネットさんが設立の議題を出し、フォードエーランドさんがはじめて各クラブの会長に参加するように通達が出され、この週間を成功させるために役立つ方法として具体的な事項を列挙なさいました。

- 同僚のロータリアンが主要な世界問題についてパネルディスカッションをする。
- 各組、各国のクラブに手紙を出すことによって識を世界に広めて下さい。
- 各国のクラブと書籍や雑誌を交換してください。
- 他国から受け取った書籍を点字し、その刊行物について討論してください。
- この週間について地元新聞社、放送局にクラブの行事について知らせて下さい。
- 貴地の大学に留学している学生を接待するように手配してください。
- 国際奉仕の規準をめぐって、クラブにプログラムを立案してください。
- 国際青少年交歓計画を立案着手してください。
- 世界理解についての懸賞論文を募集し、この週間を地元の学校に普及する。
- 世界理解を主題とする貴クラブの会報特集を発行してください。



世界理解と言いますと、もっとも大切に思うことは、外国人に日本人のありのままの姿を理解させる、あるいは理解してもらうという努力が、我々ロータリアンに課せられた重大な使命ではないかと私は考えておるのであります。

最近、日本人に関する研究が盛んであり、日本人の評価が高くなっており理解者がだんだん増えております。ライシャワーさんは日本人は勤勉には違いないけれども、もっと日本人に適切な言葉はエネルギーだと言うこと、勢力的に働いているということが勤勉と言うより以上のものがあると言っております。

国際間の理解にもっとも障害となるものは「言葉」であると思います。日本の語学の教育がどういふものであったのか。文章を書いたり、翻訳することも大切でしようけれども聞いたり話したりすることがもっとも重要であると思います。

結論として、これからの世界で建設的な役割を日本人が担うとするならば、日本人は他の国民との相互の理解の為の掛け橋を数多くつくらなければならない。こうした掛け橋は日本人にとっても外国人にとっても重要なものであり、ロータリーは間違いなくこうした掛け橋の一つであると、ライシャワーさんは言っております。私もロータリーが担っている掛け橋は大変重要であると思います。

とにかく、日本人や日本国の分析による理解が高まっていることは確かでございますので、お互いが国際的な立場に立つような日をもち努力すべきではないかと思うのでございます。

### ◎出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北 (2/11)	98.51%
出 席	38名		函 館 東 (2/3)	96.63%
欠 席	29名		函 館 (2/5)	99.15%
他クラブ出席	28名		函館五稜郭 (2/6)	100.00%
出席合計	66名		亀 田 (2/2)	90.41%
出席除外者	0名			

次回例会日 3月4日

“現在の矯正施設”

プログラム

函館少年刑務所所長 橋田 平治氏

TAKE TIME TO SERVE  
時間を捧げよう 奉仕のために  
(R.I. 会長 ロルフ J. クレーリッヒ)

第 839 回 例 会

1980-1981 第35号 1981・3・4



深瀬 鴻一郎 会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話 (0138) 23-3870

本日のプログラム  
“現在の矯正施設”  
函館少年刑務所所長 橋田 平治氏

### 第 838 回 例 会 記 録

R.I. 創立76周年記念 市内5ロータリークラブ  
合 同 例 会

◎司会 本間 竹松 函館東ロータリークラブ会長